

カタログハウスの学校・環境セミナー

『ビューティフル アイランズ
～気候変動 沈む島の記憶～』上映会
と、海南友子さん講演会

2011年8月20日（土） 午後2時～5時

東京／カタログハウス本社・B2 セミナーホール

上映会：午後2時～3時50分 講演会：午後4時～5時

ここ数年、気候変動に関するさまざまな情報があふれていますが、それが進行したとき、実際に“失われるもの”は何なのかについて、私たちはあまり知らないのではないでしょうか。

南太平洋のツバル、イタリアのベネチア、アラスカのシシマレフ島。

気候変動に揺れる3つの島にあるのは、それぞれの故郷を愛して生きる人びとの“普通の暮らし”——糸を育む祭りや伝統工芸、食文化、水辺のゆったりとした生活——です。そして、それが現在、失われる危機にあるのです。この映画にはナレーションはありません。ぜひ、波や風の音に耳をすませ、人びとが集い奏でる美しいハーモニー子どもたちの輝く笑顔をじっくりとご堪能ください。

上映後には監督の海南友子さんに、それぞれの土地を訪ね、現地の人と触れ合った3年間を振り返っていただきます。また、福島第一原発の事故から3週間後に避難区域を撮影し、東京新聞「こちら特報部」に原稿を連載していた海南さんから見たフクシマの問題や、ドキュメンタリーを撮ることについてもお話しいただく予定です。

【講師プロフィール】

海南友子（かな・ともこ）／映画監督

1971年、東京都生まれ。日本女子大学在籍中に、是枝裕和のテレビドキュメンタリーに出演したことから映像の世界へ。卒業後、NHKに入局。報道ディレクターとしてNHKスペシャルなどで環境問題の番組を制作。2000年に独立、初監督作品は01年、インドネシアの戦争被害者を取材した『マルティエム 彼女の人生に起きたこと』。04年の『にがい涙の大地から』で黒田清・日本ジャーナリスト会議新人賞、優れた女性作家や活動家に与えられる平塚らいてう賞も受賞。『ビューティフルアイランズ ～気候変動 沈む島の記憶～』は、サン国際映画祭でアジア映画基金AND賞を受賞、2010年に日米韓でロードショー公開された。公式ウェブサイト：<http://kanatomoko.jp/index.html>